



Next GIGA —新しい授業への改善—

校長 大島 一浩

文部科学省の打ち出した GIGA(ギガ)スクール構想により、全国の小中学校に一人一台タブレットと高速通信ネットワークが配備されました。ICT(情報通信技術)の活用により、従来の、教員が主導的に進める授業から、子どもが学習の方法を自分で選択しながら内容を学び取っていく授業へと大きく変わろうとしています。港区では今年の10月に「全日本教育工学研究協議会全国大会」が開催されます。本校は区内で4校ある公開授業校の一つです。テーマである「Next GIGA~創造性を育む ICTを活用した新しい時代の教育を目指して~」の下、小・中の研究主任を中心に授業改善に取り組んでいます。

情報化やグローバル化といった社会変化が人間の予測を超えて進展しています。急速に進化した人工知能(AI)に、これまであった職業がどんどん奪われている時代です。子ども達は、この予測できない変化を前向きに受け止め、よりよい社会の作り手となっていかなければなりません。学校は、みんなで一斉に同じ知識を学ぶ場所から、他者と協働しながら自己を調整し、自分の力で考え判断できる力を身に付けていく場所と変わってきています。ICT機器を活用し、各教科の授業を改革していかなければならない理由はここにあります。とは言っても、従来の授業が否定されるわけではありません。目的はICTを使うことではなく、各教科のねらいを達成するためにICTを活用するという事です。紙のノートや教科書と共に、鉛筆や定規、ハサミと同じように、タブレットを文房具の一つとして使います。

新しい授業への改善に向けて、タブレットはとても利便性が高い文房具です。授業中に一人一人の発言をみんなで聞くことには時間がかかりますが、共有アプリを使えばクラス内での全員の考えを瞬時に知ることができます。実験や観察では、カメラ機能により変化の前後の様子が簡単に比較できます。インターネットを使い、世界中の様々な資料を手に入れることができます。動画教材を繰り返し見ながら、自分に必要なスキルを自分のペースで習得できます。自分の学習の履歴を蓄積しながら、あとで振り返ることができます。書いたものは、修正や移動が簡単にできるため、メモや文章を書き始めるハードルがかなり下がります。画像や動画も活用して自分のまとめたものを外に発信することができます。授業も、教師が黒板にまとめながら進めるのではなく、黒板には学習のねらいと進め方を書き、学んだ内容をまとめていくのは子ども達がそれぞれ行います。

これからの学びは、知識を習得して終わりではなく、それを活用し探究していくことで深まっていきます。他者と一緒に学ぶことにより考えが広がり、さらに深い学びとなるのです。



授業の風景です
 自力で頑張る子
 前にいる先生に聞く子
 友達に教えてもらう子
 机を移動している子…
 学び方は自分で決めます

気持ちのよいあいさつが飛び交う学校

先月は、今年度3回目のふれあい月間でした。小・中学生ともに、友達との関わり方や自分の言動をじっくりと振り返り、改めて他者を尊重すること、自分を大切にすることの大切さに気づいていました。1年間の総まとめ、進級・進学におけ、自分自身の成長と課題を明らかにしていきます。

3月11日から、生徒会、代表委員会が企画したあいさつ運動が行われます。昨年度は生徒会役員、代表委員会をはじめ、多くの有志が集まり、正門前、ピロティにはたくさんのあいさつと笑顔が飛び交っていました。今年度も、さらにバージョンアップしたあいさつ運動を企画しているようです。顔を上げて気持ちのよいあいさつから一日が始まると、「今日も頑張ろう」という活力が生まれます。その活力は、お台場学園全体をあたたく居心地のよい雰囲気にしてくれます。安心できる環境づくりのためにも、今後もあいさつの指導を続けていきます。

生活指導主任

学校の誇り

6年生の学年目標は「百花繚乱～Speed Smart Smile～」。年間を通して、最高学年として活躍してきました。

委員会活動やクラブ活動、レインボー班活動では、活動の中心となって下級生をまとめる姿がありました。学習成果発表会では、練習の成果を十二分に発揮して、保護者や地域の方々に成長した姿を見せることができました。このような6年生の姿は、港陽小学校の伝統となり、下級生たちに引き継がれていくことでしょう。

6年生は、私たちの誇りです。
ありがとう6年生。



(6学年担任)

9年生より

卒業まであとわずか、卒業に向けての準備も始まっています。今年度、学習成果発表会(体育の部)では、悩みながら各色の7,8年生をまとめ、勝利を目指しました。修学旅行では、雨に打たれながらも班で協力して京都市内をめぐることができました。学習成果発表会(舞台の部)では実行委員を中心に全員で協力し、オリジナルの演劇を完成させることができました。

この3年間で培った支え合う力を活かして、受験という大きな壁も協力して乗り越えてきました。お台場学園の最上級生としての立派な姿を、たくさん見せてくれました。卒業式で一番いい姿を見せられるように、最後まで準備していきます。

(9学年担任)

代表委員会の活動について

代表委員会は、小学校の代表として、学校行事の企画や学校生活をより良くするための話し合いを意欲的に行ってきました。今年度、新たなチャレンジとして代表委員会の児童が「マイスクールPRコンペティション」に参加しました。港区議会で港陽小学校のよさを紹介するプレゼンを行うものです。発表資料に写真やイラストを活用し子ども達ならではの視点で港陽小学校について分かりやすく紹介、みごと優秀賞を受賞することができました。3月は、6年生を送る会の運営や司会進行も務めます。6年生への感謝の気持ちを伝える温かな会となるよう準備を進めています。

(代表委員会担当)

生徒会の活動について

生徒会本部は、生徒総会や中央委員会など学校全体に関わる仕事を通して、港陽中の生徒が毎日楽しく通える学校を目指しています。

お台場水族館今年度から本格的に始動した水族館プロジェクトは、地元の企業や団体にも協力していただいています。今年度のマイスクールPRコンペティションでも取り組みを発表し、優秀賞をいただきました。今後もさらに発展させていきます。

あいさつ活動昨年度より小学校の代表委員と協力し、定期的に行っています。正門付近であいさつをしています。

お台場マラソン前日準備ボランティアを募り、お台場マラソン前日に清掃や設営を行いました。
(生徒会担当)

【3月の主な行事】

1日(金)	卒業感謝の会(6年)
4日(月)	6年生を送る会(小)
5日(火)	避難訓練
7日(木)	卒業生を送る会(中)
19日(火)	卒業式(中)
21日(木)	給食終
22日(金)	卒業式(小)

25日(月)	修了式、お別れの会
26日(火)	春季休業日始

【4月】

8日(月)	入学式・始業式
-------	---------

【児童・生徒の活動】

<港区健康づくり努力表彰>
6年1組、2組から1名ずつ

【スクールカウンセラー 相談曜日】

○火曜日(小学校)

○木・金曜日(小・中学校)

○月曜日(中学校)

●小学校 03-5500-2572 ●中学校 03-5500-2575